

# 自治体主催 自殺未遂者ケア研修（救急医療向け）

医療の現場や救急の現場で、自殺未遂者への対応にお困りになったことはありませんか？

大都市圏の救急告示病院を対象に行いました「救急病院における自殺未遂者実態調査」においても、約 8 割弱の医療機関が「自殺未遂者への対応が困難であると感じたことがある」と回答されていました。

本研修は、従前から開催されています厚生労働省主催の「自殺未遂者ケア研修」をもとに再構成し、日本臨床救急医学会と厚生労働省で作成したガイドラインに沿って体系的に学んでいただくと共に、モデル症例によるワークショップ（多職種によるグループ討議）を通じて、自殺未遂者のケアの在り方を実践的に修得していただく内容となっております。各自治体で救急医療等に従事される様々な職種の方々の交流と情報交換も大きな目的としていますので、奮ってご参加の程お願い申し上げます。

**開催の申し込みは、日本臨床救急医学会事務局 [jsem\\_jimu@herusu-shuppan.co.jp](mailto:jsem_jimu@herusu-shuppan.co.jp) まで。**

- 主催：各自治体
- 共催：一般社団法人 日本臨床救急医学会
- 参加費：基本的に自治体で対応
- 定員：20～50 名程度
- 対象者：主に救急医療等に従事する（または関心のある）医師、看護師、ソーシャルワーカー、心理士、救急隊員、救急救命士、消防署員、保健所・保健センター職員など
- 日時：平成 26 年〇月〇日（〇曜日） 約 4 時間 + α （30 分前より受付開始）
- 会場：

◎プログラムの一例（午前中からの開催も可能です）

13:45～14:00	プレテスト
14:00～14:05	開会挨拶
14:10～14:15	本日の内容説明
14:15～14:40	講義 1 「自殺未遂者対策がなぜ必要か」
14:40～15:00	講義 2 「多職種で関わる自殺未遂者ケア」
15:00～15:10	休憩
15:10～15:20	ワークショップ：概要説明
15:20～17:20	ワークショップ：症例 1、症例 2、症例 3
17:20～17:30	休憩
17:30～17:45	講義 3 「自死遺族支援」
17:45～17:55	プレテスト解説とアンケート回収
17:55～18:00	閉会挨拶

※ワークショップはモデル症例について救急医療施設における自殺未遂者への対応をグループで討議します。

## ●お申込み【受付期間：〇月〇日 ～ 〇月〇日】

裏面の参加申込書の記載事項とともに電話かメール、または必要事項を記入の上、郵送か F A X にてお申し込みください。

## ●お問合せ・お申込み先

〇〇健康福祉局 健康部 精神保健課

電話：

F A X：

E-mail：

〒

住所

（平日 午前 9：00～午後 5：30）



【司会】

(敬称略)

	医 師	
	医 師	

【ファシリテーター】

	医 師	〇〇大学病院 精神神経科
	医 師	〇〇病院 精神科
	臨床心理士	〇〇大学病院 救命救急センター
	精神保健福祉士	〇〇クリニック
	医 師	〇〇医科大学 精神医学講座
	医 師	〇〇医療センター 精神医療センター
	臨床心理士	〇〇大学医学部附属病院 精神科
	精神保健福祉士	〇〇病院 精神神経科
	臨床心理士	〇〇大学医学部 精神神経科学教室
	医 師	〇〇医科大学災害・地域精神医学講座
	臨床心理士	〇〇医療センター メンタルヘルス科

【会 場】



F A X :

Eメール :

係 行

〇〇主催 自殺未遂者ケア研修（救急医療向け）参加申込書

申込日： 平成26年 月 日

ふりがな		男・女
お名前		
連絡先	〒 ー	
	電話：	F A X：
	E-mail：	
職 種	医師・看護師・ソーシャルワーカー・心理士・救急隊員・その他（ ）	
所属先の名称		